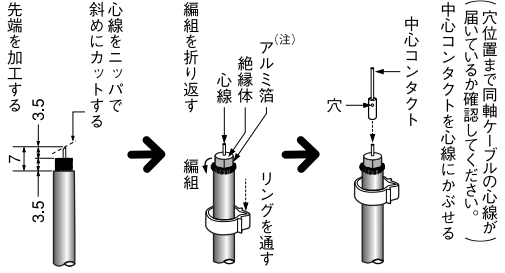
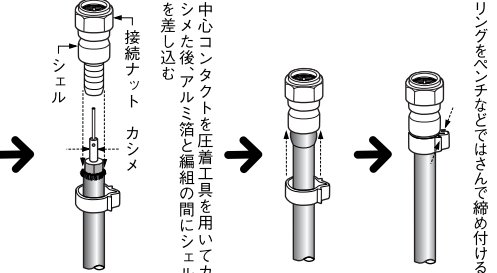
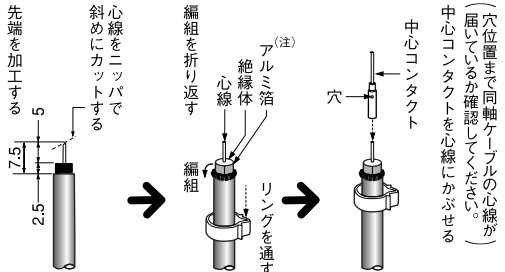
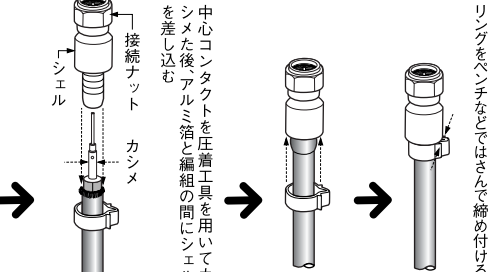


このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

C15形F形接栓 屋内用

—C15形F形接栓は衛星放送受信の機器との接続に用いる接栓です。—

接栓名	適合ケーブル	接続方法	
<p>F5SP1 (5C相当同軸ケーブル用)</p>	<p>S-5C-FB (その他、裏面■使用できる同軸ケーブルに適合するケーブル)</p>	<p>●接栓により、使用する同軸ケーブルの加工寸法は異なります。</p>  <p>先端を加工する 3.5 心線をニッパで斜めにカットする 編組を折り返す アルミ箔 (注) 絶縁体 心線 リングを通す 穴 中心コンタクト</p> <p>(単位mm) (注)アルミ箔ははがさないでください。</p>	<p>(穴位置まで同軸ケーブルの心線が「屈んでいるか確認してください。中心コンタクトを心線にかぶせる</p>  <p>接続ナット カシメ シエル 中心コンタクトを圧着工具を用いてカシメた後アルミ箔と編組の間にシエルを差し込む リングをペンチなどではさんで締め付ける</p>
<p>F7SP1 (7C相当同軸ケーブル用)</p>	<p>S-7C-FB (その他、裏面■使用できる同軸ケーブルに適合するケーブル)</p>	<p>●接栓により、使用する同軸ケーブルの加工寸法は異なります。</p>  <p>先端を加工する 7.5 心線をニッパで斜めにカットする 編組を折り返す アルミ箔 (注) 絶縁体 心線 リングを通す 穴 中心コンタクト</p> <p>(単位mm) (注)アルミ箔ははがさないでください。</p>	<p>(穴位置まで同軸ケーブルの心線が「屈んでいるか確認してください。中心コンタクトを心線にかぶせる</p>  <p>接続ナット カシメ シエル 中心コンタクトを圧着工具を用いてカシメた後アルミ箔と編組の間にシエルを差し込む リングをペンチなどではさんで締め付ける</p>

裏面もお読みください。

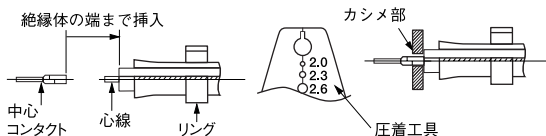
■圧着工具の一例



圧着ペンチ
 松田電興(株)製
 MC-26
 (株)木村電気工
 業製
 KCT-57など

■圧着工具でのカシメ方法

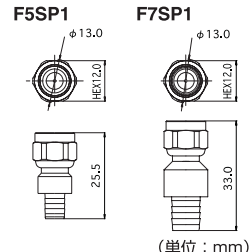
中心コンタクトを先端加工した同軸ケーブルの心線に挿入後、中心コンタクトの太い部分を圧着工具の2.3部でカシメます。



■使用できる同軸ケーブル

F5SP1	5C相当同軸ケーブル
心線径 (mm)	1.05~1.2
絶縁体径 (mm)	5.1以下
外被径 (mm)	7.4~8.0
F7SP1	7C相当同軸ケーブル
心線径 (mm)	1.5
絶縁体径 (mm)	7.6以下
外被径 (mm)	9.7~10.7

■外形寸法図



安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号の場合は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。



警告 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- この接栓に接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。同軸ケーブルの接続の際には、正しい寸法で加工し、心線に傷をつけたり、心線と編組がショートしないようにしてください。また、接栓を接栓座へ接続する際は、中心コンタクトが曲がったりしないようにしてください。



- この接栓を屋外や風呂場や洗い場など水のかかる場所で使用する場合には、自己融着テープやビニルテープで防水処理をしてください。防水処理せずに屋外や水のかかる場所で使用すると、電流が流れている場合に火災・感電の原因となります。



注意 この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この接栓には、指定した同軸ケーブル以外を接続しないでください。正しく接続されないため、火災・感電の原因となることがあります。
- この接栓の締め付リングは、同軸ケーブルが抜けないように確実に締め付けてください。同軸ケーブルが抜けたりして、故障の原因となります。
- この接栓の接続ナットは、指定している力（トルク）で締め付けてください。接続ナットを破損したり、接続ナットが緩んだりして、故障の原因となることがあります。



DXアンテナ株式会社

本社/7682-0802 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/7101-0021 東京都千代田区外神田4丁目1番5号 船井ビル TEL.(03)3526-6327(代)
 カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く)
 ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>